

教育委員会 平成 24 年度 10 月定例会会議録

○日 時 平成 24 年 10 月 15 日（月） 14 時 00 分開会、14 時 25 分閉会

○場 所 鎌倉市役所 講堂

○出席委員 山田委員長、朝比奈委員、下平委員

○傍聴者 12名

○本日審議を行った案件

- 1 議案第 20 号 鎌倉市教育委員会委員長の選任について
- 2 議案第 21 号 鎌倉市教育委員会委員長職務代理者の指定について
- 3 報告事項
 - (1) 課長等報告
 - ア 鎌倉市教育長の職務代理について
 - イ 行事予定（平成 24 年 10 月 15 日～平成 24 年 11 月 30 日）
- 4 議案第 22 号 鎌倉市社会教育委員の委嘱について
- 5 協議事項 9 月定例会における林教育委員長発言の取り扱いについての申し入れ

山田委員長職務代理者

定足数に達したので、委員会は成立した。これより、10 月定例会を開会する。本日は林委員長が任期満了により退任された。委員長が不在となっているので、職務代理者である私が委員長の職を行う。本日の議事日程はお手元に配付したとおりである。本日の会議録署名委員を朝比奈委員によりしく願います。では、日程に従い議事を進める。

教育部長

議事に入る前に報告をさせていただきたい。

昨日、東日本学校中学校吹奏楽大会があった。青森県の八戸市であった。こちらの方に鎌倉市からは腰越中学校吹奏楽部が参加した。神奈川大会それから東関東大会を勝ち抜いて昨日の大会に臨んだ。

15 校集まったが、そのうち 4 校が金賞ということで一番上の賞を受賞したと今朝、報告があった。

- 1 議案第 20 号 鎌倉市教育委員会委員長の選任について

山田委員長職務代理者

大変うれしいニュースから入ったが、日程の 1、議案第 20 号「鎌倉市教育委員会委員長の選任について」を議題とする。議案の説明をお願いします。

教育部次長兼教育総務課長

議案第 20 号「鎌倉市教育委員会委員長の選任について」提案理由を説明する。
議案集は 1 ページをご参照願いたい。前職の林委員長は、本年 10 月 4 日をもって委員長の任期が満了となった。ついては、後任の委員長の選任をお願いするものである。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 12 条では、委員長の任期は 1 年、また委員長は再選されることができると規定されている。新委員長の任期は、平成 24 年 10 月 15 日から平成 25 年 10 月 14 日までの 1 年間となるが、この間、委員としての任期が終了する場合には、委員長としての任期も委員の任期終了日までとなる。

山田委員長職務代理者

ただいまの事務局からの説明に対する質疑があればお願いします。

質問・意見

特になし

山田委員長職務代理者

それでは、これより委員長の選任を行う。まず、選任の方法についてお諮りする。これまで委員長の選任は指名推選で行ってきたが、今回も指名推選とすることによろしいか。

(異議なし)

山田委員長職務代理者

それでは指名推選で行うこととする。どなたか推選をお願いします。

朝比奈委員

現在、職務代理者でおられる山田委員にお願いしたい。

下平委員

私からもそのようにお願いしたい。

山田委員長職務代理者

それでは、私が委員長を務めさせていただくということでよろしいか。

(異議なし)

山田委員長

異議がないので、私を鎌倉市教育委員会委員長に選任することと決定した。一年間どうぞよろしくお願ひしたい。

先日、山中教授がiPS細胞でノーベル賞を受賞されるという大変うれしいニュースが日本中をわかせて、私もちょうど委員に就任させていただいた時の議会のあいさつで、そういう独創的な未来の子どもたちを育てるような教育に少しでも力になればというようなお話をさせていただいた。私どもがそれぞれの社会で、それぞれの分野で貢献させていただいているつもりだが、こと行政の制度に関しては素人であり、また教育の専門家でもないの、時にはいろいろと発言していく中で制度にあわないようなことも出てくるかもしれない。なるべく頑張るようにするが、その辺りはどうか大目に見ていただき、発言の真意をどうかご理解いただければと思っている。

その中で活発に私どもの意見をかわしていきたいと思っているので、どうぞよろしくお願ひしたい。

2 議案第21号 鎌倉市教育委員会委員長職務代理者の指定について

山田委員長

日程の2、議案第21号「鎌倉市教育委員会委員長職務代理者の指定について」を議題とする。議案の説明をお願いする。

教育部次長兼教育総務課長

議案第21号「鎌倉市教育委員会委員長職務代理者の指定について」提案理由の説明をする。議案集は2ページをご参照願ひたい。委員長職務代理者は、委員長に事故あるとき、または委員長が欠けたとき、委員長に代わりその職務を行うもので、教育委員会があらかじめ指定することとされている。いままで委員長職務代理者であった山田委員は、先ほど、委員長に選任された。ついては、後任の委員長職務代理者の指定をお願いするものである。委員長職務代理者の任期は特に定めはないが、慣例により、委員長の任期同様1年としている。よって、任期は平成24年10月15日から平成25年10月14日までの1年間となるが、この間、委員としての任期が終了する場合には、委員長職務代理者としての任期も委員の任期終了日までとなる。

山田委員長

ただいまの事務局からの説明に対する質疑があればお願いします。

質問・意見

特になし

山田委員長

それではこれより、職務代理者の指定を行う。指定の方法についてお諮りする。これまで、職務代理者の指定については指名推選で行ってきた。今回も指名推選とすることによってよろしいか。

(異議なし)

山田委員長

それでは、指名推選で行うこととする。どなたか推選をお願いします。

下平委員

教育委員として経験の高い朝比奈委員に是非お願いしたい。

山田委員長

他にあるか。他になければ、朝比奈委員を委員長職務代理者に指定することに、異議はないか。

(異議なし)

山田委員長

異議なしと認め、朝比奈委員を鎌倉市教育委員会委員長職務代理者に指定することと決定した。朝比奈委員、一言ご挨拶をお願いしたい。

朝比奈委員

この頃いろいろな場面で鎌倉らしさということを期待される声を伺う。そういう時にこそ、私はご覧のとおりちょっと独特な職業についているが、こういう立場をこの教育の場、学校教育ばかりではなく、社会教育の場全てに環境を提供することが可能な立場にあると考えるので、今後も是非そういうところでせっかく私がここに選んでいただけたのだから、皆さんにお返しができるようなことができればいいなと考えている。よりいっそうその気持ちを強くしている。本当に教育行政に関してはど素人といってもいい立場かもしれない

が、今後は積極的にいろいろ勉強をすすめていきたいと思うので、どうか皆様よろしくお願ひする。

3 報告事項

(1) 課長等報告

ア 鎌倉市教育長の職務代理について

教育部次長兼教育総務課長

報告事項のア「鎌倉市教育長の職務代理について」報告する。
議案集 3 ページをご参照願ひたい。平成 24 年 10 月 13 日付で、熊代教育長が任期満了により退任し、後任者が得られなかったため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 20 条第 2 項及び鎌倉市教育委員会事務分掌規則第 15 条第 1 項の規定に基づき、平成 24 年 10 月 14 日から教育長が任命されるまでの間は、教育部長がその職務を代理する。

質問・意見

特になし

(報告事項アは了承された。)

イ 行事予定 (平成 24 年 10 月 15 日～平成 24 年 11 月 30 日)

山田委員長

報告事項のイ、次に行事予定についてだが、記載の行事予定について、特に伝えたい行事等があればお願ひする。

教育部次長兼教育総務課長

教育部、文化財部ともに特になし。

質問・意見

特になし

(報告事項イは了承された。)

4 議案第 22 号 鎌倉市社会教育委員の委嘱について

山田委員長

日程の4、議案第22号「鎌倉市社会教育委員の委嘱について」を議題とする。
議案の説明をお願いします。

教育部次長兼教育総務課長

議案第22号「鎌倉市社会教育委員の委嘱について」提案理由の説明をする。
議案集は8ページから9ページをご参照願いたい。社会教育委員は、社会教育法および鎌倉市社会教育委員条例の規定により、委員数は10名、任期は2年とされ、「学校教育の関係者」、「社会教育の関係者」、「家庭教育の向上に資する活動を行う者」、「学識経験のある者」のうちから、教育委員会が委嘱することとされている。現在の委員は、平成24年10月31日で任期満了となるため、後任の委員について、関係諸団体に委員候補者の推薦を依頼し、また、関係者に就任の依頼を行ったところ、10名の委員候補者の推薦や承諾を受けたので、新たに委嘱しようとするものである。委嘱予定者は、議案集9ページの通りである。なお、委員の任期は、平成24年11月1日から平成26年10月31日までとなる。

山田委員長

ただいまの事務局からの説明に対する質疑・原案に対する意見があればお願いします。

質問・意見

特になし

(採決の結果、議案第22号は原案どおり可決された。)

5 協議事項 9月定例会における林教育委員長発言の取り扱いについての申し入れ

山田委員長

日程第5、協議事項「9月定例会における林教育委員長発言の取り扱いについての申し入れ」を議題とする。協議内容の説明をお願いします。

教育部次長兼教育総務課長

議案集の10ページから11ページをご覧いただきたい。平成24年10月4日付で、神奈川ネットワーク運動・鎌倉の代表 三宅真里議員から教育委員会9月定例会における林委員長の発言の取り扱いについての申し入れがあった。内容は、9月19日に開催された教育委員会9月定例会において委員長報告としてなされた林委員長の発言の内容が、事実無根であり、教育委員会での委員長報告という公的な発言としてなされたことを大きな問

題と捉え、教育委員会に対し、林教育委員長の発言の適正な取り扱いを求めるとのことである。

山田委員長

ただいまの事務局からの説明に対する質疑・意見があればお願いします。

質問・意見

下平委員

文書を拝見したが、この発言が全く事実無根であるということに関して、事務局の方ではその後、確認などをしたのか。

教育部次長兼教育総務課長

9月の定例会の折に委員長の方からそういったような発言があった。定例会終了後に神奈川ネットワーク運動鎌倉、共産党鎌倉市議会議員団の両会派から口頭で、そうした内容の発言をしたことはないので事実確認をとという申し入れを受けている。そうした中で事務局としては、林委員長に電話で確認を行ったが、林委員長は市長からは確かにそういう話は聞いたとのことであった。

下平委員

林委員長に確認したとのことだが、市長にも確認したのか。

教育部次長兼教育総務課長

市長は「そういったようなことは言ったことはない」ということを事務局では聞いている。

山田委員長

市長と林前委員長が会った時に、事務局は同席していたのか。

教育部次長兼教育総務課長

事務局は同席していない。お二人でお話しされたものと考えている。

下平委員

今、林委員長がこの場にはいないので、これ以上ここで協議ということは難しいと思う。私も林委員長の発言の場に居たが、非常に情熱をお持ちの方でいたので、この場を去ることに対する私的な思いもあり、出た発言だと思うが、このような公の場で発言する

内容としては、適切とは言えないのではないかとその場でも感じた。

先ほども委員長も言っていたが、行政の専門家でも教育の専門家でもないが、この場で私どもが情熱を持って鎌倉市の教育のためにいろいろな意見を常に言いたいと強く思っているし、今後も私どもが疑問に思うこととか意見として持つこととか、これからも積極的に発言はしていきたい。ただ、今回のことのように公の場であるということ認識して、発言にはくれぐれも気をつけなければならないと私自身も思いをあらたにしているところである。お互いに気をつけたい。

朝比奈委員

この間の林元委員長の最後の挨拶のちょっと胸をつまらせるかのようなあの様子から見ても、ちょっと判断を誤ってしまった、感情に任せてしまったのだろうなと感じた。公の場であるので、そういうことも慎むべきことであると、このたび私も強く感じた。林元委員長はものすごく熱心であったために、そういう何か無念さが何かを引き起こしてしまったのであろうと思う。

山田委員長

今、事務局・委員からの意見があったように、この事実に関しては私どもでは判断がつきかねるが、公の立場・公の場であるということをもまえて、今回の発言は適切でなかった部分があった。私どもも今後気をつけていくということで、確認させていただくということによろしいか。

(各委員より「はい」という声あり。)

山田委員長

では、そのようにさせていただくことにする。

山田委員長

それから先ほどまだ委員長でなかったのですが、私どもの活動について、9月20日に朝比奈委員が御成小学校を訪問されて、給食を一緒にしたのだが、何かあるか。

朝比奈委員

学校を案内していただいて、私、御成小学校卒業生なものだから、なおのこと感慨もひとしおで、昔のままの部材もきちんと使っていて、しかし、新しいところもたくさんあって、とにかく今市内の小学校の中で一番新しいか、開放的な面が若干裏目に出ているという、児童数が増えたことへの対応の問題もあるようだが、図書室なんかすごく明るくて、今大変御成小学校は人気があるようだが、それもうなずけると思った。給食も楽しく頂戴

した。御成小学校は学校内に給食を作るところがちゃんとある。外からとるのではなく、いろいろな工夫がされている、児童が喜んで頂けるものが。高学年だったが、私が食べても量が十分だったし、おいしかったし、子どもたちも非常に歓迎してくれて楽しい時間を過ごさせていただいた。有難いお話しである。

山田委員長

続いての学校訪問で、9月25日は下平委員と私で手広中学校とその後、西鎌倉小学校を訪問してきた。手広中学校はちょうど合唱コンクールのリハサールをしていたところで、非常に若々しい歌声を聞くことができた。また、活発な授業風景も拝見した。その後、西鎌倉小学校では、ほとんどの児童が手広中学校に進むということで、例えば合唱コンクールで優勝したクラスが西鎌倉小学校で歌をうたったりというような小中の連携が進んでいるところだということを実感した。一方で西鎌倉小学校は校舎の老朽化が激しくそれが大きな課題だという声もあった。何か、下平委員はあるか。

下平委員

校長先生とも長くお話しさせていただいたのだが、不登校の問題、いじめの問題等に助言しながらも本当に校長先生がいろいろ生徒ひとりひとりのことを思いやりながら、いろんな工夫をしているし、声かけて働きかけをしている様子を見学の中で、いろんな場面で拝見できた。本当に子どもたちのたくさんの笑顔や歌声にふれて、子どもたちの笑顔・元気さ、これを本当に大切にしていきたいとつくづく学校訪問の中であらためて感じた。子ども積極的に手分けをしながらではあるが、いろいろ学校を見せていただきたいと思う。その節は協力をよろしく願います。

山田委員長

以上で本日の日程は全て終了した。10月定例会を閉会する。